PCリテラシーNO.7

パワーポイントによる説明資料作成1

2015年11月5日
後 保範

目次

1. PowerPointの起動と終了
2. PowerPoint画面の名称
3. スライドの作成
4. 数式の挿入
5. クリップアートの貼り付け
6. 表の貼り付け
7. グラフの貼り付け
8. 演習課題

1. PowerPointの起動と保存終了

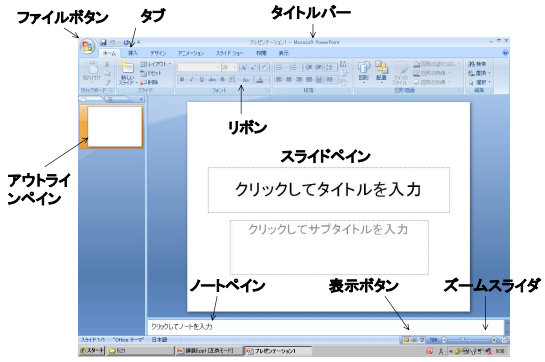
(1) PowerPointの起動
プログラム(P) → Microsoft office 2010→
PowerPoint 2010

(2) PowerPointの保存終了
ファイル(F) → 名前を付けて保存(A) →
保存するフォルダへ移動 →
ファイル名入力(xx.pptx) → 保存(S)
注) PowerPoint 2003は*.ppt

1.1 PowerPoint の使用環境

(1) 大学ではPowerPoint 2003とPower Point 2010が共に利用できる環境になっています。
(2) 授業ではPowerPoint 2010を説明します。
課題やテストはどちらで提出してもOKです。
(3) PowerPoint 2003の標準ファイルは*.pptです。
PowerPoint 2010の標準ファイルは*.pptxです。
(4) 2003か2010の起動はファイル名による
*.pptのダブルクリックでPowerPoint2003が開く
*.pptxのダブルクリックでPowerPoint2010が開く

2. PowerPointの起動時の画面



2.1 PowerPoint画面の名称

(1) タイトルバー
(2) ファイルボタン:ファイルの操作と印刷
(3) タブ:操作がグループ化されている
(4) リボン:グループ化された操作一覧
(5) アウトラインペイン:目次
(6) スライドペイン:スライド用のワークシート
(7) 表示ボタン:表示方法の変更
(8) ズームスライダ:表示倍率の変更

3. スライドの作成

(1) 新規作成

PowerPoint 2010 → [デザイン→選定クリック]
→[ホーム → レイアウト → 選定クリック] → 記入
→ ファイルボタン → 名前を付けて保存

(2) ページ追加

ホーム → 新しいスライド → 内容記載 →
ファイルボタン → 上書き保存

3.1 スライドの複製と削除

(1) スライドの複製

表示 → スライド一覧 → コピーするスライドを目的の場所にドラッグ(右クリック) →「コピー」を選択

(2) スライドの移動

上記で「コピー」の代わりに「移動」を選択

(3) スライドの削除

表示 → スライド一覧 → スライドの削除

4. 数式の挿入

(1) Microsoft 数式挿入

挿入 → オブジェクト →Microsoft数式3.0
→ OK → [表示 → ツールバー]
→ 数式エディタ画面で数式作成
→ 更新 → 数式エディタを終了し戻る

注) テキストと数式の位置は独立に動く

5. クリップアートの貼り付け

(1) クリップアート(図)の挿入

挿入 → クリップアート → 検索キーワード
→ 検索 → 目的の図をクリック → サイズ変更
→ 位置移動

(2) ワードアート

挿入 → ワードアート → スタイルの選定
→ 文字を入力 →サイズ変更 → 位置移動

6. 表の貼り付け

(1) 新規ページに表を貼り付け

ホーム → 新しいスライド →「タイトルのみ」→
タイトルを記入 → 貼り付けたいExcel に移動
→ Excelの表を指定 → Excelの編集 →
コピー → PowerPointに移動 →
貼り付けたい位置を指定 → 編集 →
形式を選択して貼り付け →
Excelワークシートオブジェクト →
サイズ等の調整

7. グラフの貼り付け

(1) 新規ページにグラフを貼り付け

ホーム → 新しいスライド →「タイトルのみ」→
タイトルを記入 → 貼り付けたいExcelに移動
→ Excelのグラフを指定 → Excelの編集 →
コピー → PowerPointに移動 →
貼り付けたい位置を指定 → 編集 →
形式を選択して貼り付け → 図 →
サイズ等の調整

8. 演習課題

8.1の演習課題の例を参考に4ページのPowerPointを作成せよ。関数グラフ1.xlsxが利用可能。

⑴ タイトル:「演習課題」はワードアートで作成
例の氏名は各自の氏名に変更

(2) 対象関数: 例と同じ式を数式エディタで作成

(3) 関数値の表: $f_1(x)$,$f_2(x)$は例の対象関数の表にして、xが-2.0～-1.2までの表を貼り付け

(4) グラフ: 例の対象関数のグラフを貼り付け
xの範囲は-2.0～2.0

8.1 演習課題の各ページの例

演習課題

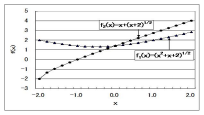
神奈川大学 理学部 化学科
後 保範

関数値の表

x	f1(x)	f2(x)
−2.0	2.00	−2.00
−1.8	1.85	−1.35
−1.6	1.72	−0.97
−1.4	1.60	−0.63
−1.2	1.50	−0.31

グラフ化対象関数

$$f_1(x) = \sqrt{x^2 + x + 2}, \quad |x| \le 2$$

$$f_2(x) = x + \sqrt{x + 2}, \quad |x| \le 2$$

関数値のグラフ